

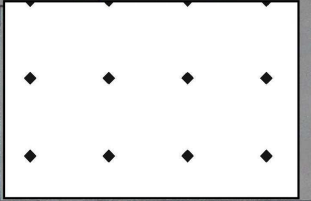
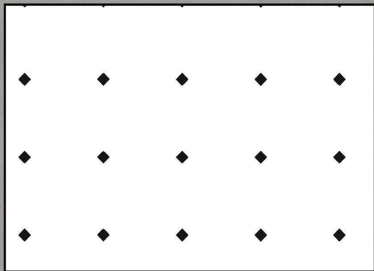
職場体験

in 自衛隊

36班B

福島駐屯地

福島駐屯地は、昭和二十八年に開庁し、第四十四普通科連隊・第十一施設群・福島駐屯地業務隊及びその他の部隊が所屬し、昭和十五年三月に新編連隊として編成された。主要装備品は、六種類の車やオートのバイクなどが装備され、東北最古の施設科部隊として編成された。昭和十九年十二月、茨城県古河から移駐し、施設団の骨幹部隊として編成された。地雷処理車や主要装備品は、ガ等災害派遣で活躍して、市民納涼盆踊り、駐屯地創立記念行事など、市民納涼盆踊り、行事がたくさんある。駐屯地の歴史や第二次世界大戦などの資料などが展示されている。見学の興味がある方は、ぜひ見学してみよう。



3日間の活動

一日目は自衛隊の装備品試着、腕立て伏せと腹筋を一分間行い、最後は基木動作。二日目は災害派遣の視聴、救急法とライフルの教習、昼食も美味。三日間は体験を行いました。大変で、指導と防衛の訓練が行われ、大変な経験となりました。

自衛隊 Q & A

現場に行くとどんなことを思いましたか？
悲慘な姿を見て人の役に立ちたいと思つた。
常に気を付けていることは何ですか？
銃を扱うので安全面に気を付けている。
災害派遣など、困っている人を助けることです。

編集後記

二組 三日間で自衛隊の大変さを知ることができてよかったです。
四組 三日間の自衛隊の訓練が楽しかったです。
三日間の活動がどんなことをしているか知ることができました。
三日間の活動して自衛隊ならではの楽しさを感じることができました。
三日間の活動が楽しかったです。
三日間の活動が楽しかったです。

